

第72期中間報告書
フクダ電子株式会社
2018.09

2018年4月1日から2018年9月30日まで



医療と健康をつなぐ
テクノロジー



おかげさまで80周年



<https://www.fukuda.co.jp/>
証券コード：6960

株主の皆様には、平素より格別のご支援を賜り厚く御礼申し上げます。ここに第72期中間期（2018年4月1日から2018年9月30日まで）のフクダグループの業績及び決算などの内容についてご報告申し上げます。

株主の皆様におかれましては、今後とも引き続きフクダグループへのご指導、ご支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

2018年12月

経営理念

社会的使命に徹し、
ME機器の開発を通じて、
医学の進歩に寄与する



代表取締役会長
福田 孝太郎

代表取締役社長
白井 大治郎

株主様への利益還元について

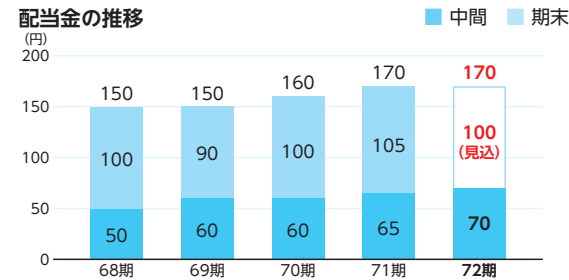
当社は株主の皆様への利益還元を経営の重要施策として位置づけ、必要な内部留保を保ちつつ安定的かつ継続的に成果配分することを基本方針としております。

当期の中間配当は1株につき普通配当55円に特別配当15円を加え70円とさせていただきます。

1株当たりの
中間配当金

70円

普通配当：55円
特別配当：15円



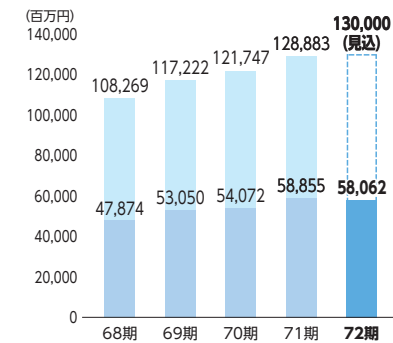
営業概況 (2018年4月1日~2018年9月30日)

当第2四半期におけるわが国経済は、緩やかに拡大しているものの、海外経済における不確実性は高く、先行きへの不安も依然残っております。

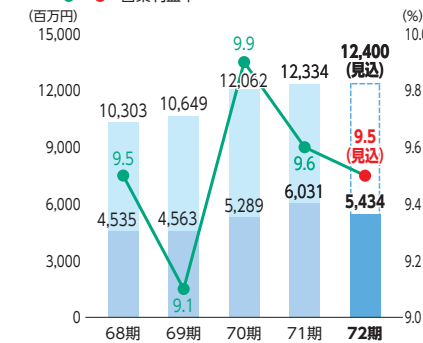
医療機器業界においては、平成30年度診療報酬は全体としてマイナス改定となり、医療機関には引き続き効果的・効率的で質の高い医療の提供が求められております。

このような環境の中、当第2四半期連結売上高は580億62百万円（前期比1.3%減）となりました。営業利益は54億34百万円（前期比9.9%減）、経常利益は59億41百万円（前期比3.9%減）となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は43億93百万円（前期比13.3%減）となりました。

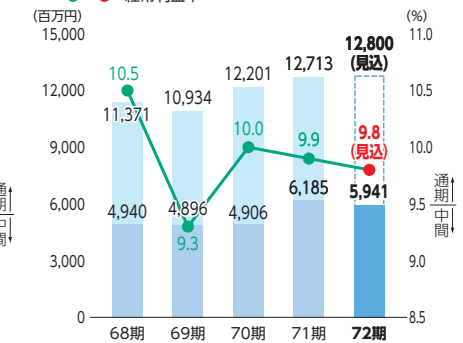
●売上高



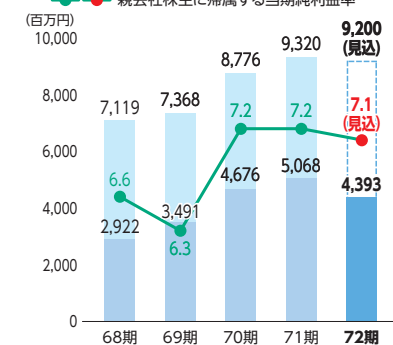
●営業利益/営業利益率



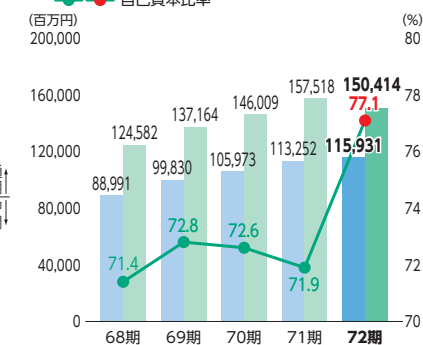
●経常利益/経常利益率



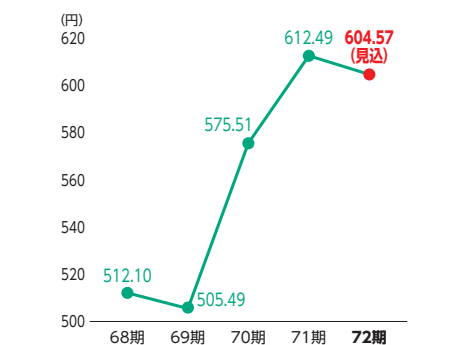
●親会社株主に帰属する当期純利益/親会社株主に帰属する当期純利益率



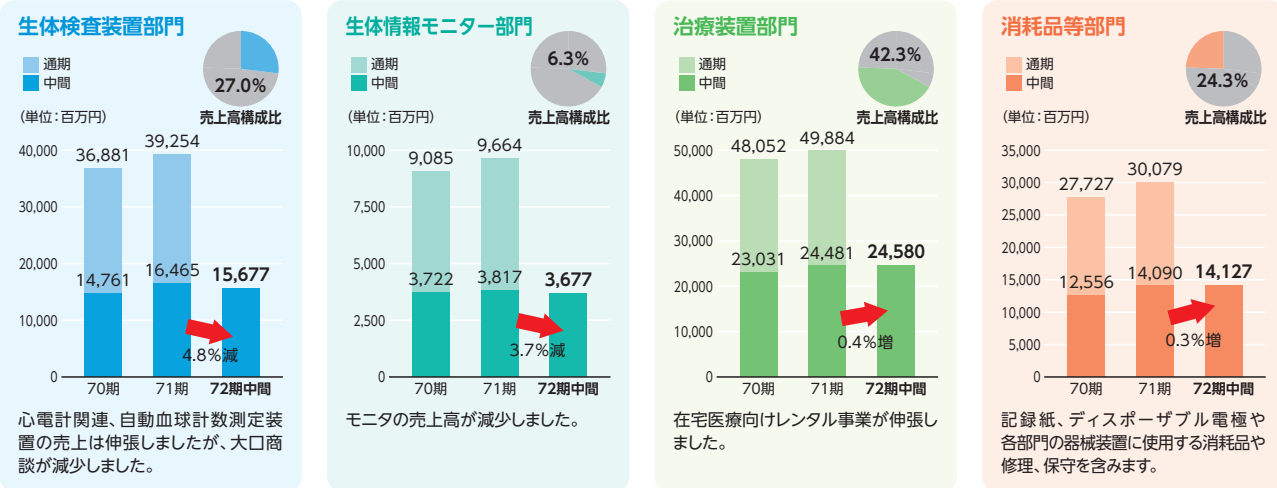
●自己資本/総資産/自己資本比率



●EPS (1株当たり当期純利益)



部門別概況 (2018年4月1日～2018年9月30日)



経営を取り巻く外部環境

診療報酬改定

医療機器業界においては、平成30年度は診療報酬が全体としてマイナス改定となり、医療機関には引き続き効果的・効率的で質の高い医療の提供が求められています。

消費税率の引き上げ

消費税率の引き上げの影響につきましては、2019年10月に8%から10%への引き上げが予定されています。

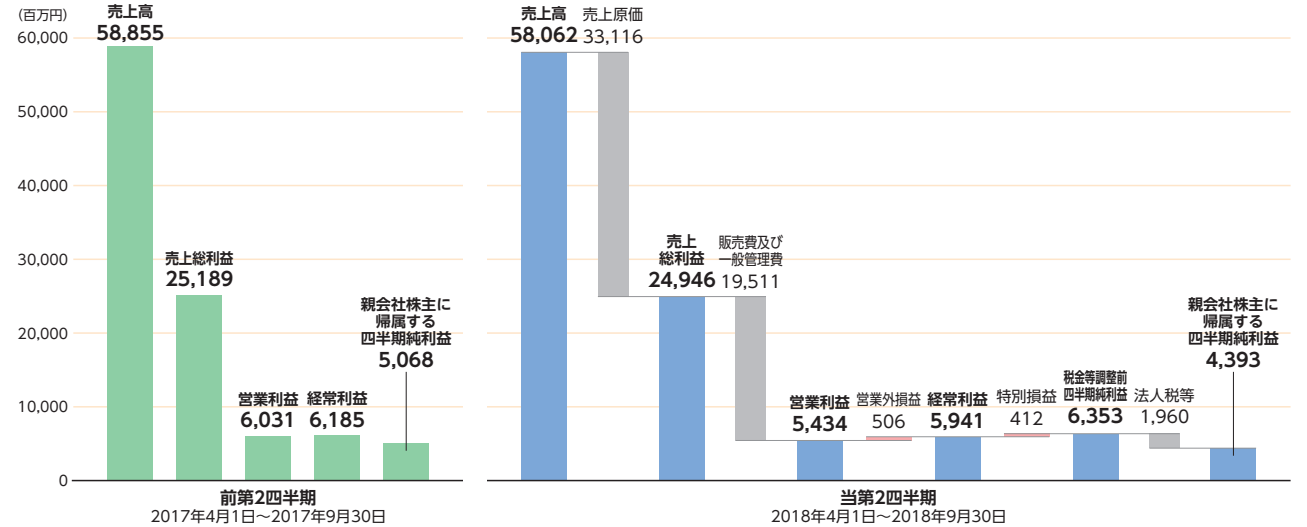
医療計画

2025年の医療需要を見据えて、各都道府県において、あるべき医療提供体制の実現のために地域医療構想の策定が実施されています。

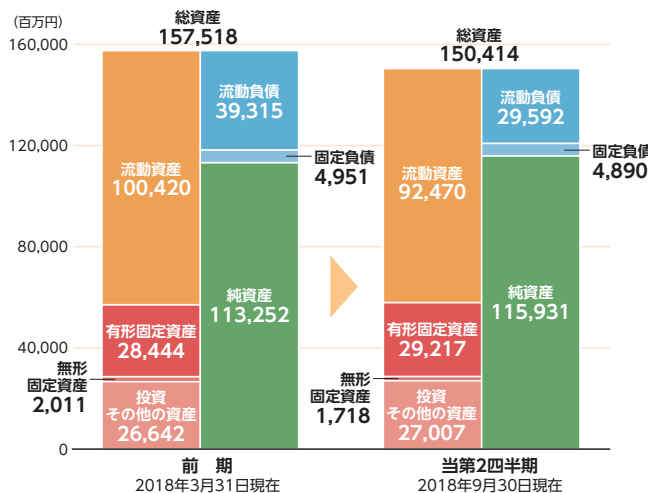
医療分野におけるICT化の流れ

ICT技術の活用によって救急、病院、診療所、在宅・介護の連携を深め、これからの地域包括ケアシステムを支える役割を果たしてまいります。

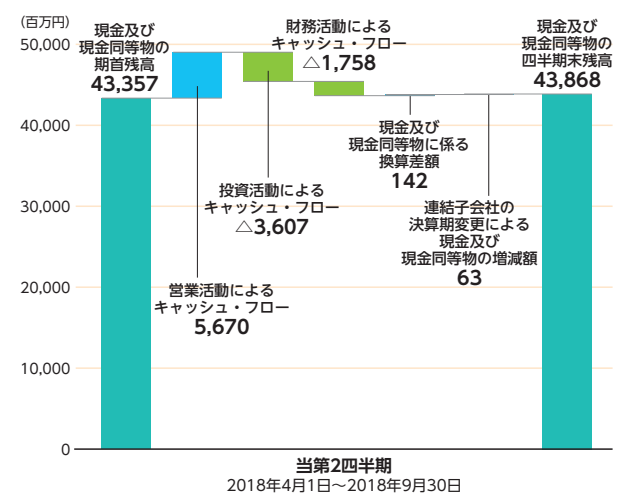
連結損益計算書の概要



連結貸借対照表の概要



連結キャッシュ・フローの概要



詳細な財務情報は当社ホームページ「株主・投資家向け情報」に掲載している決算短信をご利用ください。

<https://www.fukuda.co.jp/ir/>

100年企業へのチャレンジ!

—1台の心電計から始まったフクダグループ—

フクダグループは、2019年10月1日に80周年を迎えます。

創業時、わずか3名で始まったフクダ電子は現在、全国226か所の営業拠点を持つ企業グループへと成長。

医療と健康の未来を見据えて成長を遂げてきたフクダグループの歴史を3回シリーズでご紹介いたします。



福田エレクトロ製作(株)の外観

創業

創業者の福田孝は電気学校に通いながら、心電計の構造や製造についての知識や技術の習得に励み、1939年7月、独力で福田特殊医療電気製作所を創業した。終戦後、再出発を図るため文京区湯島に15坪ほどの家建て、念願の心電計の開発・製造の再開を叶えた。戦災で医療機器を焼失した人々の中から次第に「福田の心電計」の需要が高まったことで、福田孝は量産体制のための製造設備の拡張を図るべく、資金融資を受けるために法人化の道を選び1948年7月、株式会社福田電機製作所を設立。1950年6月には福田エレクトロ製作株式会社に商号変更。当時、心電計は「エレクトロ」と呼ばれていたことに因んだ新商号であった。その頃、開発した「交流電源撮影式心電計」と「熱ペン直記式心電計」が全国で好調な売れ行きとなり、医学界から大きな注目を浴びた。

現存する最古の心電計



1939

福田特殊医療
電気製作所創業

1948

(株)福田電機
製作所設立

1949

フクダ医療
電機(株)設立

1950

福田エレクトロ
製作(株)に商号変更

1953

全国展開

1960

福田エレクトロ(株)
に改称



合併後、本社の前で記念撮影

全国展開

ユーザーの高い評価を受け、従来にない好調な売れ行きが後押しとなり、福田孝は営業活動を全国展開し、製品に対するアフターサービス体制の構築が求められるようになった。

もし、この時期に福田孝が企業規模拡大を図る意思決定をしていなければ、今日のフクダグループの姿はなかったと思われる。



福田エレクトロ総販売(株)
広島営業所の外観



心電図自動解析装置
FCP-30 (1978)

1973

白井事業所竣工

1969

合併によりフクダ電子株式会社に商号変更

フクダ電子誕生

1982

日本証券業協会へ
店頭登録

1985

福田孝代表取締役会長就任
福田孝太郎代表取締役社長就任

1960年10月に福田エレクトロ株式会社に改称。

全国各地にある営業所の販売体制を刷新し、生産部門の大幅な組織変更を行い、輸入による製品構成の拡充を図ることで近代企業としての基盤と体制を整備した。当時、世界的な医療技術の進歩が顕著となり、国内の医療機器メーカーも環境の変化に対応することを求められていた。福田孝は、実弟の福田統治が経営するフクダ医療電機株式会社と合併することで、同業界内で切磋琢磨を続けるより、相互協力体制の中で経営していく方が賢明であると考えた。こうして福田孝と弟統治が手を取り合い、1969年10月、フクダ電子株式会社が誕生した。

検査データ管理システム

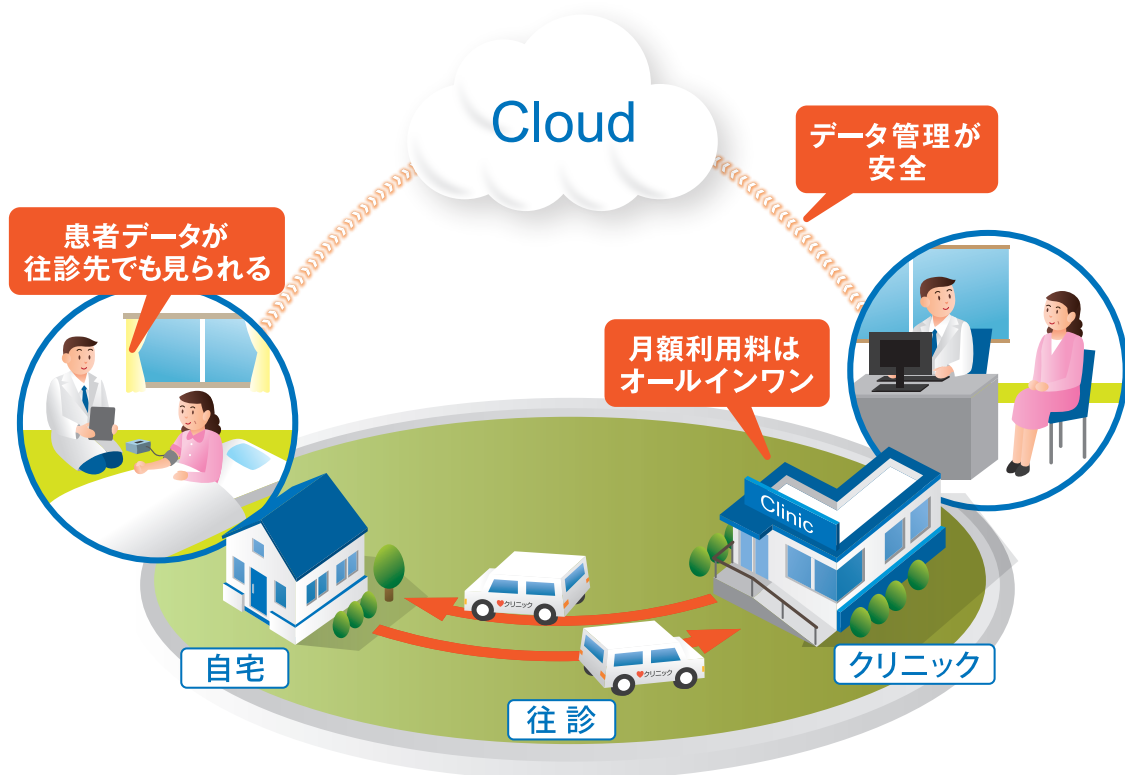
エフノ FMLC-50

“かかりつけ医”を担うクリニックをサポートする
“クラウドサービス”を始めました。

クラウドを活用した検査データ管理システム“f'no(エフノ)”で、ICTを軸とした地域医療への貢献等の、トータルソリューションを展開してまいります。



NEW



電子式診断用スパイロメータ

スパイロソフト SP-390Rhino



NEW

医療機器認証番号:230AIBZX00017000
販売名:スパイロソフト SP-390Rhino
管理医療機器 特定保守管理医療機器
製造販売業者:株式会社フクダ産業

主な特長

測定精度向上のためのサポート機能が充実し、機能を大幅に向上させた小型スパイロメータ。

酸素濃縮装置

クリーンサンソ FH-310



NEW

医療機器認証番号:230ADBZX00039000
販売名:クリーンサンソ FH-310
管理医療機器 特定保守管理医療機器

主な特長

動作音は30dBの静音設計。通信端末と通信が可能で、療養者の機器使用状況や生体情報を遠隔で確認することが可能。

弱酸性次亜機能水生成装置

クリアフィットファイン CF-1000 Next™



NEW

販売代理店:フクダ電子株式会社
総販売元:CFFコーポレーション株式会社
製造協力工場:有限会社エーシーアイ

主な特長

次亜塩素酸ナトリウムのおよそ80倍の除菌力がある次亜機能水を生成する小型・高機能装置で、施設の衛生管理をサポート。

移動式免疫蛍光分析装置

SPOTCHEM FLORA SF-5520/SF-5510



▲SF-5520



▲SF-5510

NEW

[SF-5520/SF-5510共通]
医療機器認証番号:25B1X00001000048
販売名:スポットケムFLORA
一般医療機器 特定保守管理医療機器
製造販売業者:株式会社アーケレイ ファクトリー
販売業者:アーケレイマーケティング株式会社
販売業者:フクダ電子株式会社

主な特長

感染初期の少ない抗原量からでも最短で1.5分から早期判定。インフルエンザウイルスA型/B型を高感度で検出。

フクダグループ

地域密着型の全国ネットワークで、よりよい製品とサービスの提供に努めております。

<p>■フクダ電子販売</p> <p>本社 23社 営業所 53 出張所 4</p> <p>■フクダライフテック</p> <p>本社 17社 営業所 73 出張所 33</p>	<p>■フクダコーリン</p> <p>本社 1社 支店 20 出張所 2</p>
--	---

全国 **226** 拠点

北海道・東北地区

- フクダ電子北海道販売株式会社
- フクダ電子北東北販売株式会社
- フクダ電子南東北販売株式会社
- フクダライフテック北海道株式会社
- フクダライフテック北東北株式会社
- フクダライフテック南東北株式会社

関東地区

- フクダ電子北関東販売株式会社
- フクダ電子西関東販売株式会社
- フクダ電子南関東販売株式会社
- フクダ電子東京販売株式会社
- フクダ電子東京中央販売株式会社
- フクダ電子東京西販売株式会社
- フクダ電子神奈川販売株式会社
- フクダライフテック関東株式会社
- フクダライフテック千葉株式会社
- フクダライフテック東京株式会社
- フクダライフテック東京西株式会社
- フクダライフテック横浜株式会社

中国・四国地区

- フクダ電子岡山販売株式会社
- フクダ電子広島販売株式会社
- フクダ電子四国販売株式会社
- フクダライフテック中国株式会社
- フクダライフテック四国株式会社

九州・沖縄地区

- フクダ電子西部北販売株式会社
- フクダ電子西部南販売株式会社
- フクダライフテック九州株式会社

北陸・中部・東海地区

- フクダ電子新潟販売株式会社
- フクダ電子北陸販売株式会社
- フクダ電子長野販売株式会社
- フクダ電子中部販売株式会社
- フクダ電子三岐販売株式会社
- フクダライフテック北信越株式会社
- フクダライフテック中部株式会社

近畿地区

- フクダ電子京滋販売株式会社
- フクダ電子近畿販売株式会社
- フクダ電子兵庫販売株式会社
- フクダライフテック京滋株式会社
- フクダライフテック関西株式会社
- フクダライフテック南近畿株式会社
- フクダライフテック兵庫株式会社

その他グループ

- フクダライフテック株式会社
- フクダ電子ファインテック仙台株式会社
- 株式会社フクダ物流センター
- フクダ電子技術サービス株式会社
- フクダメディカルソリューション株式会社
- アトミック産業株式会社
- フクダコーリン株式会社
- プレステクノロジー株式会社
- 北京福田電子医療機器有限公司
- FUKUDA DENSHI USA, Inc.

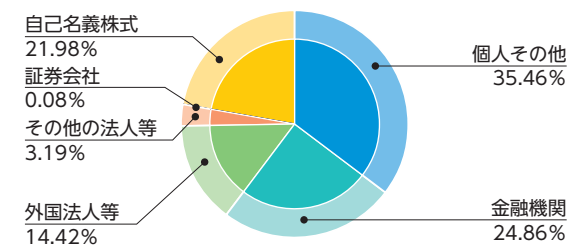
会社の概況

商号 フクダ電子株式会社
 設立 1948年(昭和23年)7月6日
 資本金 46億2,160万円
 事業内容 医用電子機器の開発・製造・販売及び輸出入
 本店所在地 〒113-8483 東京都文京区本郷三丁目39番4号
 主な取引銀行 株式会社きらぼし銀行
 株式会社三菱UFJ銀行
 株式会社みずほ銀行
 株式会社北陸銀行
 株式会社七十七銀行
 株式会社商工組合中央金庫
 みずほ信託銀行株式会社

株式の状況

発行可能株式総数…………… 78,000,000株
 発行済株式の総数…………… 19,588,000株
 株主数…………… 2,584名

所有者別分布状況 (%は持株比率)



取締役及び監査役

代表取締役会長 福田 孝太郎
 代表取締役社長 白井 大治郎
 取締役 白川 修
 取締役 福田 修一
 社外取締役 杉山 昌明
 常勤監査役 藤原 潤三
 監査役 鈴木 勇
 社外監査役 岡野 照久
 社外監査役 後藤 啓二

大株主

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
福田 孝太郎	3,470	22.71
日本生命保険相互会社	752	4.93
みずほ信託銀行株式会社 退職給付信託 きらぼし銀行口再信託受託者 資産管理サービス信託銀行株式会社	695	4.55
株式会社三菱UFJ銀行	677	4.44
福田 礼子	644	4.22
ピーピーエイチ フィデリティ ビューリタン フィデリティ シリーズ インタリシック オポチュニティズ ファンド	566	3.70
株式会社みずほ銀行	563	3.69
株式会社北陸銀行	500	3.27
ステートストリートバンクアンドトラストカンパニー 505224	437	2.86
福田 百合子	367	2.40

(注) 1 当社は自己株式を4,305千株保有しておりますが、上記大株主からは除いております。
 (注) 2 持株比率は自己株式を控除して計算しております。

◆株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
基準日	定時株主総会 毎年3月31日 期末配当 毎年3月31日 中間配当 毎年9月30日 そのほか取締役会の決議で定めたる日
株主名簿管理人	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社
事務取扱場所	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部
郵便物送付/ 電話お問い合わせ先	〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 TEL.0120-288-324 (フリーダイヤル)
公告方法	当社ホームページに掲載する。(電子公告) < https://www.fukuda.co.jp/ >
上場証券取引所	東京証券取引所 (JASDAQ市場)

◆株式事務に関するご案内

●証券会社でお取引をされている株主様

お手続き お問い合わせ先	お取引のある証券会社
お手続き内容	住所変更、単元未満株式の買取・買増請求、配当金受取り方法のご指定、相続に伴うお手続き等

●特別口座に記録されている株主様

特別口座管理機関	三井住友信託銀行株式会社
各種お問い合わせ 及び郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 TEL.0120-782-031 (フリーダイヤル)
お手続き内容	住所変更、単元未満株式の買取・買増請求、配当金受取り方法のご指定、相続に伴うお手続き等
特別口座での 留意事項	①特別口座では、株式の売却はできません。売却するには、証券会社にお取引の口座を開設し株式の振替手続きを行う必要がございます。 ②株券電子化前に名義書換を失念してお手元に他人名義の株券がある場合は至急ご連絡ください。

※未払配当金の支払い、支払明細等の発行に関するお手続きはみずほ信託銀行にお問い合わせください。
なお、未払配当金のお支払いは、みずほ銀行本店及び全国各支店でもお取扱いいたします。

お手続き お問い合わせ先	〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 TEL.0120-288-324 (フリーダイヤル)
-----------------	--

フクダ電子株式会社

東京都文京区本郷3-39-4 TEL.(03)3815-2121代

医療機器のフクダ電子 | 検索

UD FONT

